

# 甦った リスト・オルガン

～科学研究費助成研究「日本のオルガン演奏黎明期の楽器研究」  
(JSPS 科研費 JP15K02164) 成果発表会～

東京音楽学校が120年前に購入した足鍵盤付きリード・オルガン「リスト・オルガン」。明治時代から昭和時代まで、日本のオルガニストたちを育ててきたこの楽器は、破損し忘れられたまま21世紀を迎えました。しかし、このたび科研費の助成を受けての修復が終了して、後期ロマン派を今に伝える歴史的楽器として甦りました。修復についての講演と、学生による演奏会を行います。

2018. **3. 16** (金)  
18:30 開演 18:00 開場

東京藝術大学音楽学部第6ホール  
入場無料

出演：廣江 理枝(東京藝術大学教授)、オルガン科学生  
主催：東京藝術大学音楽学部オルガン研究室  
お問合せ：050-5525-2333 organ\_geidai@yahoo.co.jp  
<https://www.facebook.com/geidai.organ/>

前半 講演：廣江 理枝  
「リスト・オルガン(メーソン&ハムリン社製)  
について～歴史と修復～」

後半 リスト・オルガン演奏会 演奏：オルガン科学生  
-演奏曲目-  
J.S.バッハ：幻想曲とフーガ ハ短調 BWV537  
F.メンデルスゾーン＝バルトルディ：  
〈アンダンテ・レジーオーソ〉変ロ長調(オルガン・ソナタ第4巻)より第2楽章  
C.フランク：〈前奏曲、フーガと変奏曲〉op.18  
J.G.ラインベルガー：〈半音階的フーガ〉イ短調(オルガン・ソナタ第4巻)より第3楽章  
L.ヴィエルヌ：〈スケルツェット〉〈リート〉(24の自由なスタイルによる小曲集)op.31より  
M.レーガー：〈フーガ〉ニ長調 op.596

※スケジュール・内容・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。  
※数日前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。  
※休日に限りがありますので、満席の場合は入場をお断りすることがございます。

# 甦ったリスト・オルガン

～科学研究費助成研究「日本のオルガン演奏黎明期の楽器研究」(JSPS科研費JP15K02164) 成果発表会～

「リスト・オルガン LISZT ORGAN」は、19世紀にアメリカ・ボストンのメゾン&ハムリン社が作るリード・オルガンの商標でした。大作曲家フランツ・リストの名を冠したこのリード・オルガンは、当時ヨーロッパで何度も行われた万博で多数の賞を受け、高い評価を得ていました。

リード・オルガン(あるいはハルモニウム)は、奏者自ら足でふいごを踏み風を作り出すため、音量が自在に変えられ、パイプ・オルガンにはない表現力を備えた楽器として19世紀のオルガニスト達に愛好されていました。東京藝大のリスト・オルガンは、パイプ・オルガンの練習あるいは代替楽器として作られたものであり、奏者自身が送風を行うことはできませんが、しかしその音は後期ロマン派時代の趣味を濃く反映した素晴らしい音色です。

東京音楽学校時代から昭和初期まで、オルガニストを志す先達はどのような音楽を奏でていたのでしょうか。講演では楽器の修復・研究についてのおはなしを、演奏会では当時のオルガニストの卵が演奏していたであろう作品を現代のオルガニストの卵がお贈りします。



## 廣江 理枝

東京藝術大学大学院オルガン専攻修了。DAAD(ドイツ学術交流会)の奨学生として、ハノーファーならびにシュトゥットガルト音楽演劇大学に学び、国家演奏家資格を取得。オーデンセ、武蔵野市国際オルガン・コンクール最高位、シャルトル大聖堂国際オルガン・コンクール第1位・聴衆賞受賞。世界各国で演奏ツアー後、帰国。録音・演奏活動のかたわら、多くの国際コンクールの審査員を務める。東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻教授。一社)日本オルガニスト協会理事、日本オルガン研究会会員、東京ドイツ福音教会オルガニスト。

## オルガン科学生

- 千田 寧子 (修士1年)
- 清水 奏花 (修士4年)
- 田宮 亮 (修士2年)
- 阿部 翠 (修士1年)
- 内田 光音 (修士1年)
- 本田 ひまわり (修士1年)

## Access

### 東京藝術大学音楽学部第6ホール

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

#### 交通のご案内

- JR 上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分
- 台東区循環バス「東西めぐりん」谷中行き
- ① 上野駅入谷口臨時バス停(東京芸術大学経由)⇒ ⑤-1 東京芸術大学下車[30分間隔]

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

